

1.学校教育目標

今年度の重点目標
①安心安全な学校(いじめ防止・早期対応 心理的安全性の確保)②社会を生き抜く力(自律 基礎基本 個別最適 協働 探究学習)③学校・職場づくり(保護者・地域とともにある学校 働き方改革)

2.めざす子ども像

中期的な学校経営目標 ・「自ら学び、自他を尊重し、仲間と高めあえる子の育成」・スローガン ～毎日楽しい学校～ ・めざす学校像 児童が感動し、児童の期待に応える学校

記入例を参考に、
作成をお願いします

基本方策	重点項目	具体的な取組内容					
		本年度の重点的な取組(4月)	取組指標(誰が、何を、どのくらいの頻度で)	評価指標(目標)※具体的な数字を入れる	指標の結果	分析(成果と課題)	改善策
確かな学力と自立の力を育む教育の充実	基礎学力の向上	朝学習(オビタイム)の推進	毎朝15分のオビタイムにおいて、漢字前倒し及び反復学習・音読・百ます計算	12月学年別「熟語」テスト 平均正答率70%以上(3月80%) 保護者アンケート 学校は、基礎基本の定着に向けて取り組んでいる 90%以上			
	自律的に学ぶ力の育成	五常小検定の実施	漢字、百ます計算、音読・暗唱のマイスター認定制度の運用(2学期より)	段位獲得児童 のべ500名以上 児童アンケート 家で自分で計画を立てて学習している 85%以上			
		自己決定できる子ども主体の学びの校内研究	学ぶ意欲と学習スキルの向上に取り組む。複数回の研修、低中高学年1本の研究授業を行う。	2回のETテストで計測 学ぶ意欲と学習スキルの向上			
		探究学習・PBL	児童の実行委員会と枚方出身のアーティストとで本校の応援歌を作成する。	クラウドファンディングによる資金調達。全校に歌詞募集。応援歌の完成。			
豊かな心と健やかな体を育む教育の充実	いじめ不適切事案が起きにくい風土の醸成	ぶれない生徒指導	6年生がつくった「わたしたちの学校安心ルール」に基づき自制心・自律心を育てる課題予防的生徒指導を行う。	児童アンケート 先生は自分たちの意見や考えを大切にしてくれる 90%以上 落ち着いた雰囲気の中で授業を受けている 84%以上			
	自他を尊重し、主体的に学ぶ力の育成	キャリア教育の充実	外部キャリアコンサルタントと連携し、自己・他者理解を深めるプログラムを実施する。児童が自分の興味・関心の方向性に気づき、自身について知ろうとする意欲を育てるとともに、他者の尊重を学ぶ。全ての学びを自分ごととして捉える主体性の獲得をねらう。教職員の研修と、学年範囲を限定しての授業を試行実施する。	目標)児童アンケート もっと自分のことについて知りたいと思う。70% もっと自分のことを大切にすべきだと思う。70% もっと友だちのことを大切にすべきだと思う。70%			
教職員の資質と指導力の向上	児童との時間を生み出す働き方改革の推進	超勤時間の管理 業務の精選 業務改善チームの稼働 ワークエンゲージメントの向上	教職員個別の時間外勤務時間を見える化。教職員のボトムアップで細かい業務の精選と削減。休み方改革の実施。人事施策で、職員室のコミュニケーションを改善。学年個性の発揮、裁量性の高い取り組みの促進 安全衛生委員会の発足(クラス経営)業務の標準化。	平均超勤時間の削減 昨対 1H/月・人 ストレスチェック指標の良化 教員アンケート 校長は業務改善を図り働き方改革を行っている。82%以上 教職員は業務改善を意識して働いている。77%以上			
社会に開かれた学校づくり (保護者・地域とともにある学校)	保護者・地域の主体的な参画の実現	保護者が校長へ直接意見を届ける仕組みの運用	保護者意見汲み取り実現する。見解や改善状況を学校だより等で報告する。重要案件について保護者意見を踏まえて成案とする。	保護者アンケート 保護者ニーズを踏まえた学校経営 90%以上			
		学校情報の積極的な発信	ブログ、学校だより等で学校情報を毎日積極的に発信する。	保護者(ア) 学校の様子がよくわかる。90%以上 保護者(ア) 学校の方針や教育の重点が明確である。90%以上			
		保護者・地域主体の学校支援活動の発展	学校運営協議会を活性化し保護者・地域住民と新たな協働活動を行う。特に保健・人権分野(性教育)において事業を検討する。	保護者アンケート 保護者ニーズを踏まえた学校経営 90%以上			